

商業教育支部だより

2011. 8. 25

第67号

愛媛県高等学校教材センター商業教育支部

松山市旭町 松山商業高等学校内

編集 商業教育支部
事務局
印刷 川邊印刷(株)
(941-4586)

視聴覚教材について思うこと

愛媛県立東温高等学校 教諭 近藤浩志

何年も前になるが教材センターの活動として、視聴覚教材（ビデオテープ）紹介のため、その内容を簡単なレポートにまとめた。教材のジャンルは、アプリケーションソフトの利用方法から商品研究と幅広く、私自身の有意義な研修、教材研究となった。その中で吉野葛（食材）の歴史と文化について触れたものを記憶している。それはNHKの番組であったと思うが〇〇旅紀行のような展開で、昭和の香りがぶんぶんしていた。凍てつく冬場の作業が映像として流れる。厳しい環境下、手間のかかる手仕事により吉野葛は作られ、伝統的な食材として今もその名は周知の通りである。初めて見るものであったが、懐かしさを抱きその余韻に浸った。

かつて先輩方が「商品」という科目を受け持ち、指導されていたことを思い出す。説明がないと解らないままであろう学校にあった地域生産の製品標本も身近に思えた。先輩方の幅広い知識と奥深い造詣はいつどのような経験をされ、培われたのか。憧れと同時に自分も研鑽を積みたく強く感じた。高度経済成長期を生き、肌で感じた先輩方のエピソードは残されるべきである。国、地域の産業の変遷と今後創出されるビジネスケース、経済を担う上でその成り立ちを学ぶことは必要である。それは教育界に限らず、あらゆる業種にも言えることではないかと思う。造船業界ではデータ化できない技術の伝承に危機感を募らせているという。世界をリードする技術力の維持にデータ化できない人間の感覚が重要な作用をもたらしていることに驚きがあるが、今直面している現実の課題である。リタイヤされた職人の方々が企業の枠を超え、技術の伝承に取り組んでいる姿を報道で拝見した。太古より人から人へ、引き継がれていくものがごく自然に営まれ、その中で目覚ましい進歩も遂げてきた。それが普遍的に継承されてゆくはずが、このような事態、時代になり、伝承するその重要性を軽んじてしまう結果となっている。避けようのない変化の波にのまれ、雇用の問題も大きく影響を受けた。地域社会においても然りである。人と人との関係が希薄になり世代間のつながりを持つ場面が生活の場から少なくなってきた。我々の求めた、生み出した便利さとは人との関係を逆に難しくしていったようにも感じる。伝え、繋ぐことの大切さを常に心のどこかに持っていなければならないと強く思う。綴るうちに独りよがりでもとまりないものになってしまったことを反省しつつ、思いは広がるばかりだ。

五感で伝わる知識、技術力の伝承ほど強力なものはない。そんな息遣いが感じられる視聴覚教材の発見、発掘に今後も努めていきたい。

視聴覚教材について思うこと

松山城南高等学校 教諭 水野哲男

私は、「ビジネス基礎」「商品と流通」「マーケティング」など、座学での一斉授業を多く担当している。最初のうちは、初めての科目で生徒たちも興味を持って授業に参加してくれるが、時間が経つにつれ、話を聞くだけの授業になっているのが現状である。発問、授業での話し方などを工夫して生徒の興味を引くことも実践しているが限界がある。そこで、視聴覚教材の使用を考えている。教科書と同じ内容であっても、授業で私が話している内容と同じであったとしても、視聴覚教材を使い、別の角度からアプローチしてやることで生徒の興味・関心を惹けるはずである。

私は、テレビで放映されている番組を授業で視聴覚教材として利用したいと考えている。

まず、「ガイアの夜明け」という経済ドキュメンタリー番組である。2002年、この番組がスタートした当時、日本経済は低迷の中にあり、そんな時代に、「夜明け」＝（ニッポンの再生）を目指して奮闘してきた人々を見つめてきた番組である。次に、「がちりマンデー」という経済番組がある。誰もが本当に何よりも知りたい情報、お金、経済に関することを笑いながら楽しく学ぶことができる。また、企業の社長が、その成功の秘密について話をしてくれる。次に、「シルシルミシル」という情報番組がある。ふだん、私たちが使っている、食べている商品がどのようにして製造されているかを教えてくれる。最後に、「お試しか！」というバラエティー番組がある。この番組で、「帰れま10」というコーナーがある。ふだん、行っている小売商・飲食店などの人気ベスト10がわかる。

こういったテレビ番組をただ見せるだけであると授業ではないので、授業の内容に関連させて見せていく。例えば、「ビジネス基礎」で小売商を学んでいるときに、「お試しか！」の「帰れま10」を見せることで、顧客の志向についての知識が深く刻まれると考えられる。また、起業家、ベンチャービジネスの学習においては、「がちりマンデー」の社長の成功体験や、「ガイアの夜明け」で不況の中、がんばる企業人の姿を見せるべきである。授業1時間全て視聴覚教材を使うのではなく、ピンポイントで使うことが大切であると思う。

テレビ番組を録画して教材として授業中に生徒に見せることは、著作権法でも認められている。しかし、自習時間に鑑賞させることを目的として録画することは認められていない、自分で再編集して授業で使う場合は製作者の許諾が必要である、授業で使用した後は消去しなければならない、などの取り決めもあるので利用にあたっては注意しなければならない。

テレビを録画することに始まり、生徒に見せるための機器の準備など手間はかかるが、少しでも生徒の心に残る授業を行うために、視聴覚教材を利用した授業を展開していきたいと思う。

視聴覚教材について思うこと

愛媛県立小松高等学校 教諭 柳原章寿

先日、準備室を片付けていると「インクジェットプリンタ用OHPフィルム」が出てきた。私自身は一度も使用したことのないものであるが、先輩諸氏がいろいろと工夫されて授業に臨んでいたことの証拠であり、ご苦労がしのばれる。

私が教員になった頃はOHPとスライド映写機がまだ視聴覚機器の主流を保っており、注意して入れたはずのスライドが左右あるいは上下が逆になっていて生徒から失笑を買い、冷や汗をかいたことも懐かしい思い出である。初任者研修ではOHPシート（トラペンと呼んでいた）の効果的な作成法や表示法を教えたいただき授業の幅が広がった。また、研修の際、教材を直接シートに熱転写できる機械（インターネットで検索をかけると製作していたメーカーの過去の製造品一覧でしかその名を見ることができないのでほぼ死語に近い）を実際に使ったときは大変便利なものできた、と感心した。その後、コピー機にかけられるシートが発売され、実際に使用したときはさらなる感動を覚えたが、書画カメラの出現で転写の必要すらなくなったことに技術の進歩への気後れを感じた。

ここ数年は、プレゼンテーションソフトウェアで作成したスライドを液晶プロジェクタで投影することが主流となっている。生徒に学ばせたい（覚えさせたい）用語や項目をアニメーション効果や音によって強調できたり、動画もスイッチの切り替えなしに提示できるなど便利な機器ではある。さらに、軽薄短小を目指す技術革新の恩恵で、パソコンと液晶プロジェクタ両方併せて10万円を切る価格となってきたので、学校の備品に頼らずとも個人所有でもいけそうな雰囲気にもなってきた。

ただし、液晶プロジェクタは、OHPもそうであったが、教室環境やその日の天候によって見え方が変わったり、機器の搬入により生徒座席の位置を変更しなければならず、教材が十分に生かしきれない難点がある。その解消法の一つとして、愛媛大学附属中学校でタブレット型コンピュータを生徒に貸し出して、それに教材の提示やインターネットでの検索を行う授業をしているニュースが、記憶が定かではないが、この半年から1年前に流れた。二人に1台ではあったが、天候にも左右されずケーブル等の準備も不要で鮮明な画像が見られることは画期的だと感じた。

入学と同時にノート型パソコンを必携とする大学が増えているが、近い将来、高校でもPDA機能が付いた多機能携帯電話を必携とし、その端末に動画や静止画・グラフを表示し、データを転送することが視聴覚教育の主流となる日がくるかもしれない。

視聴覚教材の提示は授業に幅を持たせ、生徒の学習理解への手助けとなる効果的で便利なものである。その提示する機器について時代に乗り遅れないよう必死についてはきている。芸術的な職人技の水飴細工片手に紙芝居を見ていた世代の私にとっては、あの紙芝居屋さんのように、いつでも、どこでも、誰にでも、簡単に教材が提示できることが理想であり、原点に戻りその方策について研究してみたいと改めて感じた。

平成22年度 教材センター商業教育支部 学校別教材貸出統計表

| 使用機関 | 加 盟 校 | | | | | | | | | 合 計 |
|------|-------|-------|------|-------|------|-----|-----|-------|------|-----|
| | 三 島 | 新居浜商業 | 新居浜南 | 今 治 北 | 松山商業 | 長 浜 | 野 村 | 八 幡 浜 | 宇和島東 | |
| クラス数 | 24 | 12 | 9 | 24 | 27 | | | 22 | 24 | |
| | | | | 分3 | 定4 | | | 定4 | 定2 | |
| 4 月 | | | | | 6 | | | | | 6 |
| 5 月 | 19 | | 8 | | 12 | | | | | 39 |
| 6 月 | 30 | 10 | 2 | 9 | 19 | | | 7 | 2 | 79 |
| 7 月 | 30 | 20 | | 18 | 14 | | | 21 | | 103 |
| 8 月 | 30 | 20 | | 18 | 4 | | | 24 | | 96 |
| 9 月 | 4 | 33 | | 8 | 6 | 9 | 5 | | | 65 |
| 10 月 | 4 | 36 | | 4 | 20 | | 5 | | | 69 |
| 11 月 | 4 | 24 | 3 | | 18 | | | | 10 | 59 |
| 12 月 | 4 | 26 | 1 | | 4 | | | | | 35 |
| 1 月 | | 2 | 3 | | 8 | | | | | 13 |
| 2 月 | | | | | 30 | | | | | 30 |
| 3 月 | | | | | | | | | | 0 |
| 合 計 | 125 | 171 | 17 | 57 | 141 | 9 | 10 | 52 | 12 | 594 |

平成23年度 教材センター商業教育支部 役員一覧表

| | | |
|-------|------------------|-------|
| 支 部 長 | 愛媛県立松山商業高等学校校長 | 平 岡 徹 |
| 顧 問 | 愛媛県教育委員会指導主事(商業) | 田 中 圭 |

| | 学 校 名 | 理 事 | 運 営 委 員 |
|--------|-----------|-----------|---------------------|
| 東 予 | 三 島 高 校 | 大 谷 勲 | 平 塚 敏 和 (三 島 高 校) |
| | 新居浜商業高校 | 大 浦 哲 雄 | 大 竹 博 久 (新居浜商業高校) |
| | 今 治 北 高 校 | 矢 野 由 久 | 松 中 浩 (今 治 北 高 校) |
| 中 予 | 東 温 高 校 | 森 岡 昭 彦 | 近 藤 浩 志 (東 温 高 校) |
| | 大 洲 高 校 | 森 藤 博 明 | ◎高須賀 元 二 (松山商業高校) |
| | | | ○谷 村 和 美 (松山商業高校) |
| 南 予 | 八 幡 浜 高 校 | 清 家 信 孝 | 大 澤 修 一 (八 幡 浜 高 校) |
| | 宇和島東高校 | 松 本 喜 一 郎 | 大 石 哲 也 (宇和島東高校) |

(注) ◎ 支部主任 ○ 支部担当

事務局よりお願い

◎ 教材センターの利用について

- (1) 教材使用計画表を参考にしてください。
なお、教材使用計画表は、商業科主任宛にeメールで送付しています。
- (2) 2～3学期分の教材使用計画表は、商業科主任宛にeメールで送付しています。
- (3) 申し込み方法は、電話・FAX等をご利用ください。随時、受け付けています。
なお、教材借用申込書は、貸出決定校にのみお送りします。
- (4) 教材の発送費は、利用校負担となっています。
なお、指定業者がある場合は、御連絡ください。